交通のご案内

J R 線	JR 宇都宮線岡本駅から 600m【徒歩約 10 分】
タクシー	JR 宇都宮駅より約 20 分、JR 岡本駅より約 5 分
バ　ス	「東武宇都宮駅発（JR 宇都宮駅経由）より関東自動車「JR 岡本駅西口行」宇都宮病院前下車
自 動 車	● 東北自動車道…宇都宮 IC より 15 km【約 20 分】 鹿　沼 IC より 20 km【約 40 分】 ● 北関東自動車道…宇都宮上三川 IC より 18 km【約 20 分】

所在地

独立行政法人国立病院機構（NHO）
宇都宮病院
〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160
TEL.028-673-2111（代表）
FAX.028-673-6148
地域医療連携室 TEL.028-673-2374 FAX.028-673-1961
http://utsunomiya.hosp.go.jp/

2020.1 改訂

独立行政法人国立病院機構 宇都宮病院

National Hospital Organization
Utsunomiya National Hospital

沿革・環境

History & Environment

施設の沿革

国立療養所宇都宮病院	昭和	4年 1月	宇都宮市立療養所として創立
	昭和	22年 4月	厚生省に移管、国立療養所梅花寮として発足
	昭和	26年 4月	国立宇都宮療養所に改称
	昭和	56年 4月	国立療養所宇都宮病院に改称
国立療養所東栃木病院	昭和	19年 7月	傷痍軍人栃木療養所として創設
	昭和	20年 12月	厚生省に移管、国立栃木療養所として発足
	昭和	54年 4月	国立療養所東栃木病院に改称
国立療養所東宇都宮病院	平成	5年 7月	国立療養所東栃木病院と国立療養所宇都宮病院とが国立療養所東栃木病院の地で統合して国立療養所東宇都宮病院として発足（国立病院・療養所の再編成計画による）
国立病院機構宇都宮病院	平成	16年 4月	独立行政法人国立病院機構に移行して独立行政法人国立病院機構宇都宮病院として発足（平成14年12月：独立行政法人国立病院機構法成立）
	平成	26年 11月	新病棟（北病棟）竣工

環　境

当院は栃木県の県庁所在地である宇都宮市（人口約52万人／平成31年1月現在）の北東部に位置し、周辺は住宅街として開発が進められており、近接して国道4号線及びＪＲ東北本線（宇都宮線）岡本駅から徒歩約10分という交通の便に恵まれた立地である。

病院付近一帯は平坦であり、広い敷地は緑に溢れ、閑静で療養環境としても極めて恵まれている。

また、宇都宮市では、平成26年度より宅地の利用増進等を図り、安全で快適な住居環境を整備することを目的に「岡本駅西土地区画整理事業」を行っており、当院と岡本駅との交通の利便性が図られるとともに、平成29年3月に策定された「宇都宮市立地適正化計画」においては、当院の敷地を含む岡本駅周辺エリアは都市機能誘導区域とされていることから、今後益々、病院近隣の人口が増加するものと思われる。

基本理念

Basic principle

国立病院機構（NHO）

国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のために
たゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに患者の
目線に立って懇切丁寧に医療を提供し質の高い臨床研
究、教育研修の推進につとめます

ロゴマーク

国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上を、飛翔する「翼」であらわし、柔軟な意識改革を示す毛筆で描きました。
また、Ｈｅａｌｔｈ、Ｈｏｓｐｉｔａｌ、そして患者本意の懇切丁寧を意味するＨｏｓｐｉｔａｌｉｔｙの頭文字である「H」であらわし、健全な土台として描き、「翼」と組み合わせました。

宇都宮病院

私たちは　地域から強く信頼される病院を目指します
そのために　誠実で前向きで勤勉であるよう努めます

ロゴマーク

宇都宮の頭文字の「う」を「U」で表し、当院の４つの基本理念を４本の色（紺・緑・黄・赤）で表し、その中に当院のこれからの成長とみどりの木々の成長を表す「２本の木」をデザインしたものです。

紺 …	適切な医療を提供	赤 …	心のこもった看護
緑 …	安全で安心できる医療環境	黄 …	熟練された医療スタッフ

当院のミッション（使命）

専門性の高い**地域医療**
（急性期医療）

在宅復帰支援に向けた
地域包括ケア病棟
（回復期医療）

公益性の高い**政策医療**
（慢性期医療）

当院はケアミックス型の病院

急性期医療
骨・運動器疾患
消化器・呼吸器疾患
糖尿病内分泌疾患
二次救急輪番　等

慢性期医療
重症心身障害
結核
神経筋疾患
小児慢性　等

回復期医療
（地域包括ケア病棟）
急性期からの受け入れ
在宅・生活復帰支援
在宅等緊急時の受け入れ

施設規模＆診療機能

1 敷地・建物面積

❶土　　地　215,452 ㎡（施設：197,896 ㎡、宿舎：13,885 ㎡、貸付：3,671 ㎡）
❷建築面積　13.353 ㎡　　❸建築延床面積　30,644 ㎡

2 病床数（医療法）

380 床（一般 250 床、結核 30 床、重症心身障害 100 床）　※運営病床数：370 床（10 床休床）

3 主な診療機能

診　療（専門医療）
❶骨・運動器疾患　❷成育医療（小児慢性疾患）　❸重症心身障害
❹胸部慢性呼吸器疾患（結核を含む）　❺エイズ（ＨＩＶ感染合併結核）
❻内分泌・代謝性疾患　❼消化器・呼吸器がん　❽肝疾患　❾アレルギー疾患（成人）

研　究
●骨・運動器の難病に関する臨床研究

研　修
●骨・運動器の難病に関する専門的医療技術者の研修
●結核医療に関する医療技術者の研修

診療機能

4 標榜診療科（17 科）

内科　呼吸器内科　循環器内科　消化器内科　糖尿病・内分泌内科　脳神経内科　外科　呼吸器外科　整形外科　小児科
皮膚科　眼科　リハビリテーション科　放射線科　麻酔科　（耳鼻咽喉科）（歯科）

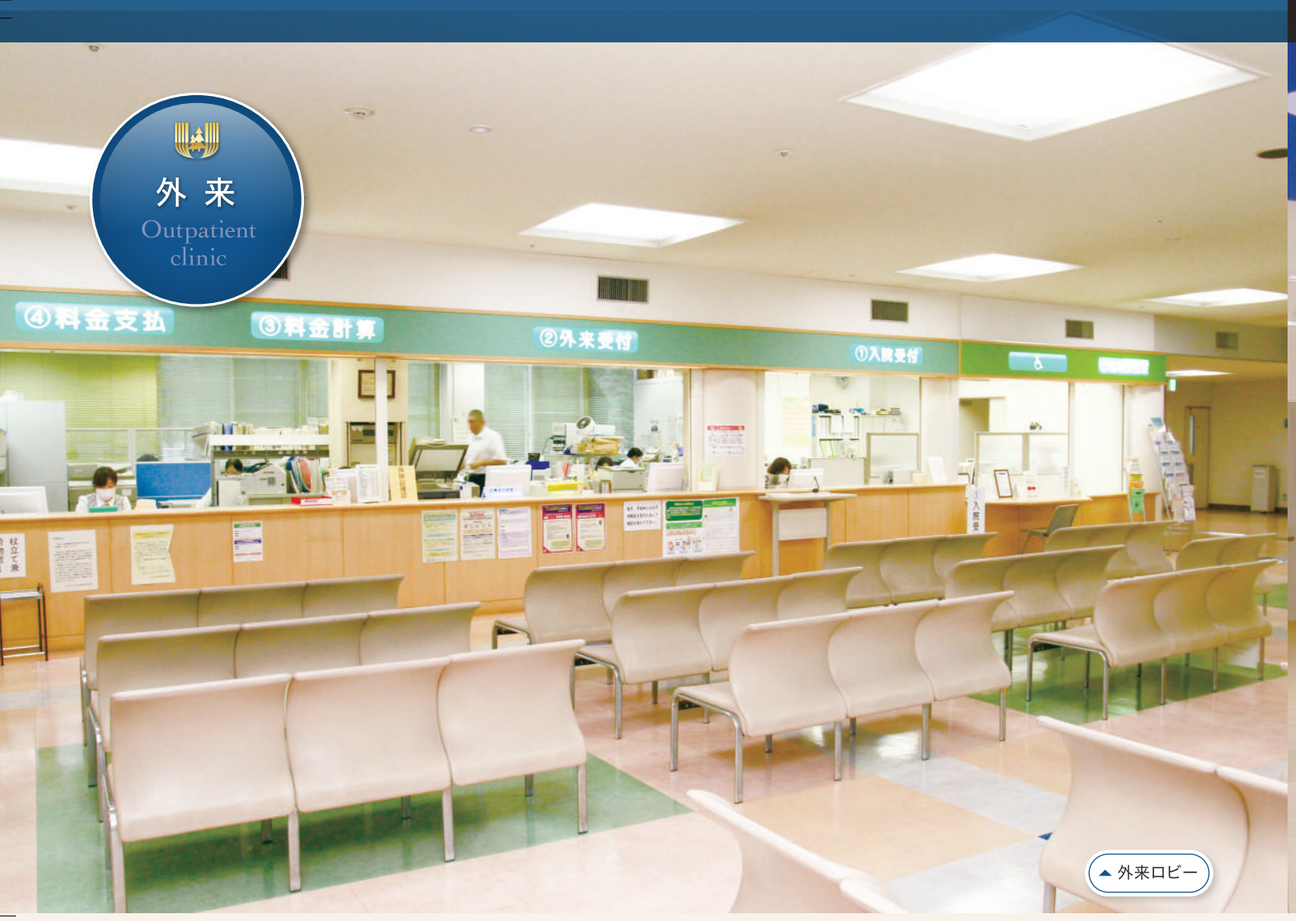
※（　）は入院患者のみ

5 指定医療機関

保険医療機関、生活保護指定医療機関、戦傷病者特別援護法指定医療機関、第二種感染症指定医療機関、母子保健保護指定養育医療機関、児童福祉指定療育医療機関、難病指定医療機関、自立支援医療指定施設（更正医療、育成医療）、栃木県がん治療中核病院、地域医療支援病院、救急告示病院、肝疾患専門医療機関、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関、エイズ治療専門協力病院、アレルギー疾患医療中核病院、短期入所指定施設、小児慢性特定疾患指定医療機関、病院群輪番制病院、障害福祉サービス事業者、障がい者スポーツ選手メディカルチェック協力病院

6 専門外来

リウマチ外来、装具外来、側弯症外来、小児アレルギー、喘息、糖尿病、
神経難病外来、禁煙外来、障害者歯科外来、アレルギー外来（成人）



外来
Outpatient clinic

▲外来ロビー

患者さんが安心して来院できる病院へ

骨・運動器、神経難病、小児慢性、胸部慢性呼吸器、アレルギー（成人）疾患の専門外来を設けており、外来及び検査などを１階フロアに配置して、他部門との連携にも配慮しています。
また「総合問診ブース」を設置していることから、初めて当院を受診する方も、よりスムーズに診療を行えるよう配慮しています。

▶外来待合

1

1 …総合問診
2 …レストラン
3 …売店

▶薬剤部

2

3

病棟
Ward

▲スタッフステーション

やわらかな自然光がふりそそぐ、広々とした病棟

車いすの利用者、障がいのある患者さんにも利用しやすく、円滑な診療と看護を行う十分な広さを確保しています。
また、窓を広径とし十分な自然光を取り入れられるようにしています。
❶質の高い医療環境 …… 安全で業務効率のよい構造設備／院内感染防止を重視した動線の確保
❷やすらぎの療養環境 … プライバシーやアメニティに配慮／地域社会や周囲の自然環境に配慮
❸変化に強い施設環境 … 災害に強い設備（免震構造）／省エネやエコロジーに配慮（LED 照明等）

手術・中材
Operation・Central material

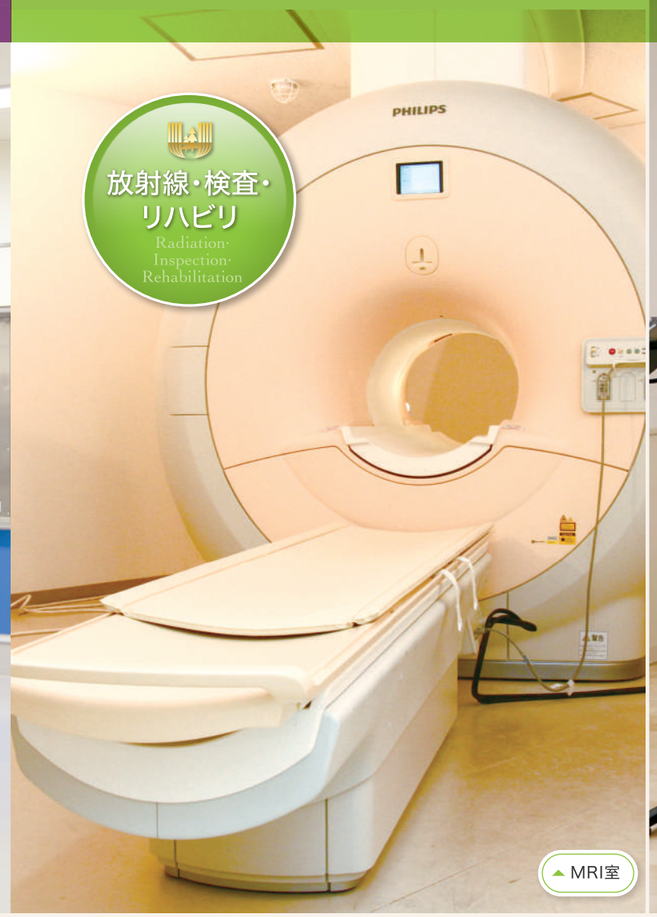
▲手術室内

最新の技術と設備・器材で、いのちをつなぐ

手術室は、全５室からなり、整形外科、外科を主体とし、各室広いスペースを確保し、より安全でスムーズな手術を行っています。

▲手術室

▲洗浄・組立室



放射線・検査・リハビリ
Radiation・Inspection・Rehabilitation

▲MRI室

▲機能訓練室

各機能に応じた設備・機器の充実による、診療サポート

・放射線科 …… 64 列 CT、1.5 テスラ MRI、骨密度測定装置、デジタル X 線撮影装置等を備えています。
・臨床検査科 …… 生化学自動分析装置、超音波診断装置等で正確かつ迅速なデータ提供を行っています。
・リハビリテーション科 … 理学・作業・言語聴覚療法の３部門がそれぞれ専門性を発揮しながら、患者さんの機能回復、維持のための訓練・指導・助言を行っています。
（※機能訓練室は、北病棟６階の「森を見下ろす」快適な環境にあります。）

1

2

3

1 …骨密度測定室
2 …CT室
3 …検査室

▲作業療法室

重症心身障害児（者）病棟〔北１・２病棟〕 Serious Disabled

長期療養（生活）の場として、患者さんの心と体が安らげる環境を提供しています。

病 室

家族控室

エレベートバス

療育訓練室

ウッドデッキ

臨床研究部 Clinical Research

骨・運動器の難病に関する臨床研究と、新しい技術の修得を図るための医師・医療技術者に対する研修を行っています。

付属施設 Attached Equipment

安心して業務に従事できるよう、職員宿舎、保育所及び福利厚生施設を設置しています。

保育所

宿 舎

保育室フロアー

園 庭

病棟等建替整備 Renewal

●新棟完成：令和４年12月予定　●開院（供用開始）：令和５年４月予定

【新病棟の機能】

階層	機　能	病床数
6 階	地域包括ケア病棟	４０床
5 階	障害者病棟（神経難病、小児慢性等）	４０床
4 階	一般病棟　（整形外科、糖尿病・内分泌内科等）	４０床
3 階	一般病棟　（外科、消化器内科等）	４０床
2 階	化学療法室、検査室、薬剤部、栄養管理室、売店等	－
1 階	総合受付、外来診察室、救急外来、内視鏡室、放射線科 中央材料室、地域医療連携室、医事室等	－

計：160 床

【新たな病院整備計画の基本方針】

（1）質の高い医療環境	・安全で業務効率の良い設備、構造	・院内感染防止を重視した動線、設備
（2）やすらぎの療養環境	・高齢者や障害者に配慮した設備、構造	・地域社会や自然環境に配慮した建物
（3）変化に強い施設環境	・将来の地域医療システムに対応可能な設備	・災害に強い設備、構造（免震）